

(要旨)

定 例 経 営 会 議 ・ 議 事 録

年 度	平成31年度	回 数	第4回
日 時	令和元年5月28日	午前9時30分～10時15分	
場 所	庁議室(本庁舎3階)		
出 席 者	渡部市長 荒井副市長 村木教育長 南部議会事務局長 間野経営政策部長 東村総務部長 武岡地域創生部長 清水市民部長 平岡環境安全部長 大西資源循環部長 山口健康福祉部長 瀬川子ども家庭部長 粕谷まちづくり部長 野崎教育部長 欠席者:野口会計管理者		
次 第	1. 開会 2. 報告事項 (1) 東京 2020 オリンピック・パラリンピックたのしみらやまプロジェクト チーム公募メンバーの募集について (2) 令和元年度市民意識調査の設問について (3) その他 3. その他 4. 閉会		
会 議 経 過	次頁参照		

1. 開会(市長あいさつ)

・5月18日(土)第5次総合計画等5計画の策定に向けた市民参加のキックオフとして東村山の未来を考えるシンポジウムを開催した市民の皆さま、職員にも大勢参加いただいて概ね300人のご参加をいただき、有意義なシンポジウムが出来た。参加していただいた識者の方々から様々な角度からお話しいただいたが、元グーグル本社の副社長、日本法人社長の村上氏からはビックデータを集め的確に解析をすることの必要性をお話しされたが、市に対してのアドバイスについては、地域の皆さまが誇りとしているものを嵩上げすること。それぞれの地域固有の資源や価値を大事にすることを世界的な先端企業の副社長をされた方が言うておられるというのは、非常に印象深かった。村上氏ご自身も出身地の大分県佐伯市の町おこし創生事業に関わっておられて、そういう視点を非常に大事にしておられたが、世界的な動向、データをきちんと把握し解析を行わないと効果が上がらないということだった。三浦氏からは、最近、元気のいい街の事例を紹介していただき、キーワードとしては女性に好まれる街が伸びているということだった。子育てをしながら、その街で起業創業して輝いている女性がいる街には吸引力があり、人が集まってくるとのことで、女性のやる気を誘発する仕組みを作ることが大事とのこと。三浦氏からご紹介いただいた街は、ほとんど行政が関わらずに自然発生的に民間事業者、市民の方が中心となり色々な取り組みを始めて元気になっている。やはり民間事業者の力を発揮出来るような誘発する仕組み、雰囲気これから我々も考えていく必要があるとあらためて感じた。内閣官房企画官飯島氏はデジタルガバメントを推し進めている立場から、地方自治体でも行政が持っている様々なデータをどんどんオープン化して民間事業者と共同出来ることを進めるべきとのことのお話しであった。総じて言うと、グローバルな時代だからいかに我々がデータを集め解析し活用出来るようにしておくかが必要であり、デジタルでは計り知れない人間の息遣い、情熱をどういうふうに引き出していくか、これはやっぱり人と人で接していかないとなかなか分からないこともあるので、デジタル的な世界と生身の人間の世界と両面をにらんだかたちで計画を策定し、政策を練っていくことが大事だと思ったところだ。お三方からは、全国レベルで見れば東村山市はよくやっている方ではないかのご意見を頂いた。我々も慢心してはいないが、これまでの取り組みで自信を持ちつつさらに頑張る可能性を広げていければと思っている。

・5月20日は東京都市長会の役員会があり、5月から副会長に就任させていただいた。市長会では副会長、多摩広域資源循環組合では副管理者、四市競艇事業組合では管理者ということで役所を空けることが多くなってしまうこともあると思うがご理解いただきたい。

・5月21日から東村山市防災ナビが稼働している。ぜひ職員はダウンロードするようご協力いただきたい。また5月24日には水防訓練が行われた。今年は大きな水害等が無いことを祈るばかりだが、防災ナビも入って、土のうステーションも整備されてきているので市の対応力は増してきている。しかし、根本的には河川の流化能力を上げないとまだ厳しいところがある。東京都に引き続き、しっかりお願いをするとともに、必要があれば埼玉県にもお願いに行くことも考えたい。

2. 報告事項

(1) 東京 2020 オリンピック・パラリンピックたのしみらやまプロジェクトチーム公募メンバーの募集について

・庁内に東京 2020 オリンピック・パラリンピックたのしみらやまプロジェクトチームを立ち上げる。目的としては気運醸成のための各種事業やホストタウン交流事業等への協力となるが、各部 2 名程度を選出いただきたい。なおプロジェクトチームの事業概要説明会を 6 月 5 日に開催する。

(2) 令和元年度市民意識調査の設問について

令和元年度の市民意識調査設問については東京 2020 オリンピック・パラリンピックに関する設問と、防災に関する設問を本年度の追加設問とした。今後の予定は、6 月 28 日に調査票発送予定、令和 2 年 1 月頃に公表を予定している。

(3) その他

3. その他

- ・6 月 1 日（土）から菖蒲まつり開催。8、9 日の土日は、夜間ライトアップを 19 時から行う。日本在住の中国人インフルエンサーの方に、SNS でライブ中継を流していただく予定。
- ・6 月 1 日（土）14 時から第 5 次総合計画策定に向けた市民ワークショップを開催する。
- ・6 月 16 日（日）14 時から子育て世代を対象としたパパママワークショップを市民スポーツセンター第 2 武道場で開催する。

4. 閉会(副市長)

6 月定例会に向けてしっかり準備をお願いする。